

Hello! FUJISEI

No. 187

●「病気や災害への資金」も高い

金融広報中央委員会の「平成25年家計の金融行動に関する世論調査（二人以上世帯調査）」によると、金融資産の保有額の平均値は1,101万円（前回1,108万円）とやや減少し、金融資産保有世帯の平均値は1,645万円と（前回1,539万円）増加しました。金融商品別の構成比は、預貯金が55.0%でもっとも高く、以下、生命保険15.9%、有価証券（債券・株式・投資信託）16.9%となっています。

金融資産の保有目的では、公的年金額の引き下げや消費税増税による老後への不安の高まりでしょうか、「老後の生活資金」が「病気や不時

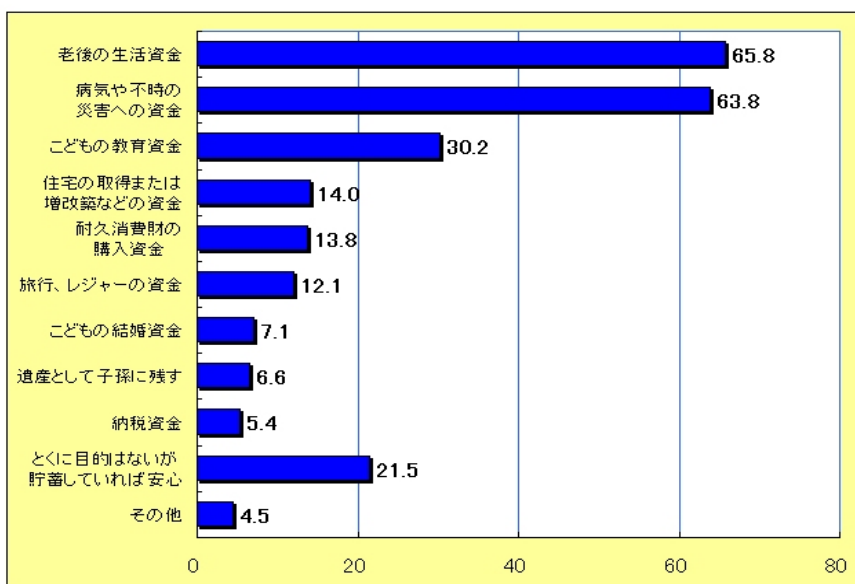
金融資産は何のために持つのですか？

「老後の生活資金」が初めてのトップに！

の災害への備え」をおさえて初めて 少ずつ蓄えるのではなく、契約した時から十分な保障が準備でき、安心できる生命保険が一番ですね。

「病気や災害への備え」ならば、

金融資産の保有目的（金融資産保有世帯、3つまでの複数回答、%）



金融商品別構成比（2010年～2013年の推移、%）

	預貯金	うち定期性	貸付 金銭 信託	生命 保険	損害 保険	個人 年金	有価 証券	債券	株式	投資 信託	財形 貯蓄	その他
2010年	54.3	34.2	1.0	17.7	2.7	5.5	15.4	3.7	6.7	5.0	2.5	0.8
2011年	55.2	33.5	0.9	17.4	2.7	5.8	14.3	3.0	6.6	4.8	2.5	1.1
2012年	56.9	34.2	1.2	17.6	2.2	5.7	13.2	2.4	5.6	5.1	2.4	0.9
2013年	55.0	33.7	0.5	15.9	2.4	6.0	16.9	3.0	8.3	5.6	2.3	1.0
2013年の実額(万円)	606	371	6	175	26	66	186	33	91	62	25	11

金融広報中央委員会「平成25年 家計の金融行動に関する世論調査」[二人以上世帯調査]より